

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
機械設備工事
関連工事

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名	印			
施工場所				

名称： 鋼製架台類

1. 全般

- | | |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | アンカーボルトの増し締めは完了したか。又、バブルナット(異種ナット)時の締め付けに注意 |
| <input type="checkbox"/> | 脚基礎モルタルの仕上げ・面取り状態はよいか。 |
| <input type="checkbox"/> | 亜鉛めっき表面の仕上がり状態はよいか。(ざらつき・バリ等がない) |
| <input type="checkbox"/> | 高力ボルトの使用部分の締付力は適切か。 |
| <input type="checkbox"/> | 高力ボルトの使用部分の増し締めは完了したか。 |
| <input type="checkbox"/> | ボルトの突出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか) |
| <input type="checkbox"/> | 床材の固定状態は良いか。 |
| <input type="checkbox"/> | 点検歩廊に蹴り止め、水抜穴は設けられているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 傾斜部・踏み面に滑り止め措置はなされているか。 |
| <input type="checkbox"/> | グレーチングの切り欠き部は、再亜鉛めっき・高濃度亜鉛塗装を施し、クローズエンドとなっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 機器と架台との隙間が必要以上に大きくないか。 |
| <input type="checkbox"/> | 機器、配管類に保温等を施工する際は、保温厚みを考慮した開口となっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 高所の点検歩廊・手摺開口部、転落防止措置をしているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 歩廊・階段幅は点検に必要な寸法となっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 滑り止め用に床用鋼板形状になっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 手摺り脚は、4本止めとなっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 別基礎となる点検歩廊、階段は不等沈下を考慮しているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 蓋類の表面には、原則として、1セットに1箇所以上、荷重条件の表示を行う。 |
| <input type="checkbox"/> | 蓋類には、荷重条件(3.5kN/m ²)を明示しているか。(屋外)飛散・落下防止はしたか。 |
| <input type="checkbox"/> | 蓋1枚あたりは、20kg以下となっているか。 |
| <input type="checkbox"/> | 受け枠に不陸調整ゴムパッキン(CR)を設けているか。 |